



## 乳がん・子宮頸がん検診 無料クーポン

対象者には、6月に無料クーポン券を送付しています。

有効期限は3月31日となっておりますが、12月以降は予約ができません。12月以降は予約ができませんので、まだ検診を受けていない人は、早めにご受診してください。

クーポン券が届く前に検診を受けた人などは、償還払いもできませんので、問い合わせてください。

問合せ 保健センター  
(☎463・6001)

## 石綿ばく露者の健康管理 に係る試行調査

泉佐野市では大阪府からの委託で、石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査を実施します。

期間 平成27～31年度の原則5

年間(予定)

**内容** 問診、胸部CT検査、保健指導、精密検査(胸部CT検査の結果、石綿を原因とする肺疾患が疑われる場合のみ)

※胸部CT検査を受診しない人は、調査対象にはなりません。  
**対象** 次の①～④の全てにあてはまる人

- ①市内に住居がある
  - ②石綿取扱施設が稼働していたなど石綿飛散が発生した可能性のある時期に調査対象地域(大阪府泉南地域〔岸和田・貝塚・泉佐野・泉南・阪南・熊取・田尻・岬の各市町〕、大阪市、堺市、河内長野市、奈良県、横浜市鶴見区、羽島市、西宮市、芦屋市、尼崎市、北九州市門司区、鳥栖市)に居住していた
  - ③市が検査を実施する医療機関などで受診できる
  - ④試行調査の内容を理解し、調査への協力に同意する
- ※条件に該当する人であっても、対象外になることがあります。調査の流れなど詳しくは問い合わせてください。
- 申込・問合せ** 保健センター  
(☎463・6001)
- ※受診無料

## 40～74歳の国民健康保険加入のみなさんへ

特定健診は生活習慣病の早期発見だけでなく、治療している人も重症化予防のために受けることができます。主治医にご相談ください。

**受診期間** ①医療機関で受診する場合…来年3月末まで  
②保健センターで受診する場合…来年1月24日(日)・29日(金)・31日(日)

**申込** ①直接、特定健診医療機関(送付する受診券に同封のパンフレットに掲載)へ  
②12月10日(木)～25日(金)(土・日曜日、祝日除く)の午前9時～午後6時に☎0120-966-734  
聴覚障害者用Fax06-6455-6707へ

※いずれも受診券が必要です。受診券がない人は問い合わせてください。

**問合せ** ●受診券などに関すること…国保年金課 ●健診内容に関すること…保健センター (☎463-6001)



### 特定健診について

みなさんは日本人の死因について知っていますか?平成25年推計数では、第1位はがん(悪性新生物)、第2位は心疾患、第3位は肺炎、第4位は脳血管疾患(脳卒中)です(厚生労働省人口動態統計より)。脳血管疾患は永らく第3位でしたが、肺炎で亡くなる人が徐々に増えて平成23年に第4位になりました。脳血管疾患の死亡率は予防・治療の進歩とともに減少していますが、命は助かったが重い後遺症を抱えたままの人が増えています。高齢化社会となり肺炎で亡くなる人が増え、その中には脳卒中で寝たきりとなり肺炎で亡くなる人も含まれています。がんで亡くなった人は36万5千人、心疾患と脳卒中でなくなった人は31万6千人です。つまり、全身のあらゆる臓器のがん全と比べ、たった二つの臓器である心臓と脳の病気で亡くなる人が非常に多くは、高血圧・脂質異常症・糖尿病など、いわゆる生活習慣病からの動脈硬化が原因で起こってきます。

泉佐野市の特定健診は、この生活習慣病などを早期に見出すためのものです。泉佐野市では、市の厳しい財政状況にも関わらず、国の定めた基準(肝機能・脂質異常・糖尿病)に加え、腎機能・貧血・心電図検査なども行っています。

この心電図検査から、心房細動という不整脈を見つけ、未然に脳卒中(心原性脳塞栓)を予防しようというプロジェクトを、今年から私たちの泉州地域で始めました。

心原性脳塞栓はノックアウト型脳梗塞とも呼ばれ一度起こると命に関わる最も重症の脳梗塞です。原因の多くは心房細動という不整脈です。心房細動が起こると心臓(左心房)に比較的大きな血栓(血の塊)ができ、それが飛んで脳の血管の太い部分で詰まってしまうのです。近年、高齢化とともに心電図検査で心房細動の所見がある患者さんは増加の一途をたどっています。このプロジェクトは大阪府泉佐野保健所・泉佐野市保健センター・泉佐野市医師会などの共同事業で、全国的にも進んだ取組です。

日頃、健康だと思っても、これら生活習慣病から起こる心臓病や脳卒中などは、突然起きるまで何も症状がないことがほとんどです。この恐ろしい病気の早期発見には特定健診が非常に役立ちます。40歳以上の方は、年一回無料で受けられるこの特定健診をぜひお近くの医療機関で受け、健康長寿を楽しみましょう。

一般社団法人 泉佐野泉南医師会理事

新山診療所 新山一秀